

平成21年(2009年)12月16日  
 長野県企業局経営企画課  
 (課長) 大月洋一 (担当) 沼澤由憲  
 026-235-7372(直通)  
 026-232-0111(代表)内線3918  
 026-235-7388(FAX)  
 E-mail : keieikikaku@pref.nagano.jp

## 平成22年度当初予算の要求概要

### 企業局

企業局は、地方公営企業法に基づき予算の編成等を行っています。また、各事業にかかる経費は主に料金収入により賅っており、公表形式については一般会計と異なる点についてご了承願います。

#### 1 要求総額

##### (1) 収益的収支

収益的収支は、主に営業活動に係る収入及び支出を表します。  
 また、支出額には減価償却費等現金支出を伴わない費用を含みます。

##### ア 収入

(消費税込み)

事業会計名	22年度要求額 (A)	21年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電気	3,114,849千円	3,190,156千円	75,307千円	97.6
水道	4,937,799千円	5,049,900千円	112,101千円	97.8
計	8,052,648千円	8,240,056千円	187,408千円	97.7

##### イ 支出

(消費税込み)

事業会計名	22年度要求額 (A)	21年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電気	3,053,492千円	3,092,091千円	38,599千円	98.8
水道	4,382,505千円	4,552,873千円	170,368千円	96.3
計	7,435,997千円	7,644,964千円	208,967千円	97.3

##### [参考] 損益の状況

(消費税抜き)

事業会計名	22年度要求額 (A)	21年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電気	52,063千円	90,052千円	37,989千円	57.8
水道	484,772千円	404,045千円	80,727千円	120.0
計	536,835千円	494,097千円	42,738千円	108.6

## (2) 資本的収支

資本的収支は、主に設備投資に係る収入及び支出を表します。  
収入が支出に対し不足する額は、損益勘定留保資金(収益的支出のうち減価償却費等の現金支出を伴わない費用の合計)及び減債積立金等で補てんします。

### ア 収入

(消費税込み)

事業会計名	22年度要求額 (A)	21年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	870千円	5,223千円	4,353千円	16.7
水 道	1,682,532千円	1,637,097千円	45,435千円	102.8
計	1,683,402千円	1,642,320千円	41,082千円	102.5

### イ 支出

(消費税込み)

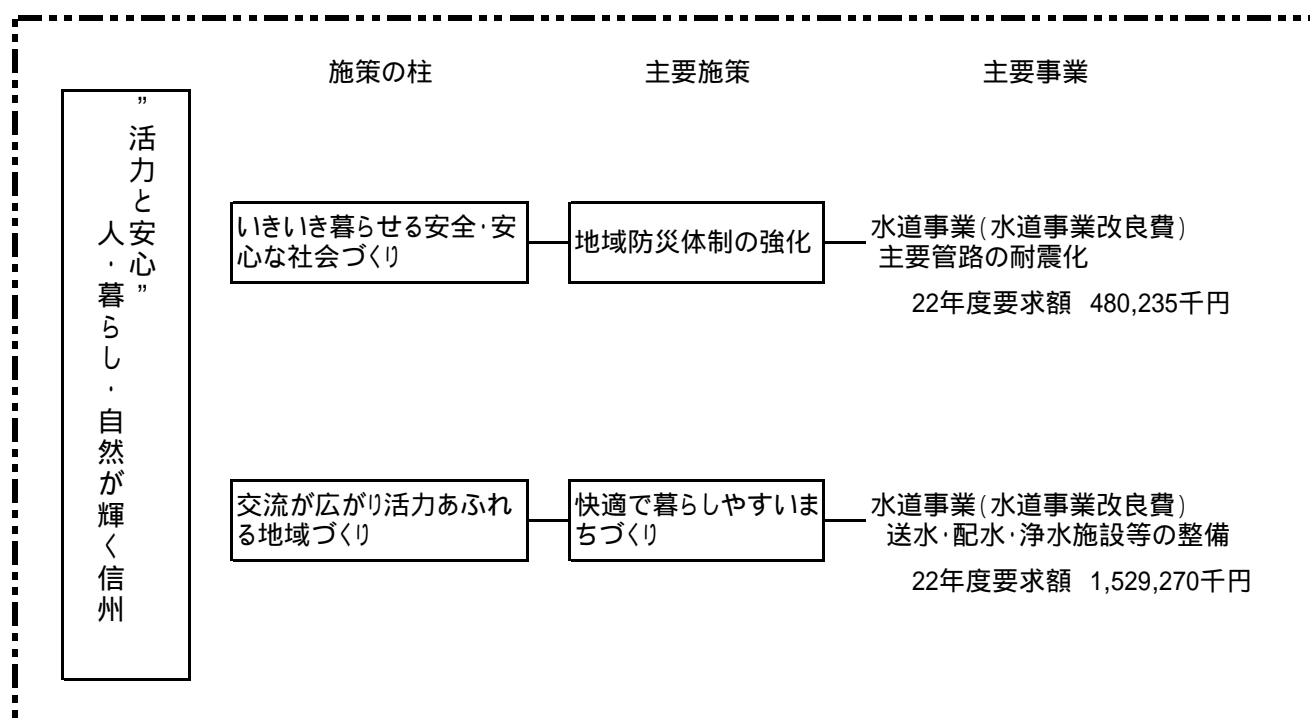
事業会計名	22年度要求額 (A)	21年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	1,370,103千円	1,374,665千円	4,562千円	99.7
水 道	3,916,309千円	4,383,161千円	466,852千円	89.3
計	5,286,412千円	5,757,826千円	471,414千円	91.8

## 2 要求の考え方(総括)

収入については、収益的収入の約9割を占める料金収入について、業務の予定量を厳格に見込むことにより、堅実な収入見込みを行いました。資本的収入においても、建設改良事業の財源となる企業債(借入金)について、借入額を当年度償還額を超えない範囲で見積もることにより、借入残高を縮減し、将来の借入利子負担の軽減を図りました。

また、支出については、経費の節減を図るとともに、建設改良事業については効率的な設備投資を行うよう配慮しました。

## 3 事業体系



#### 4 事業別概要

##### 【電気事業】

- ・ 既設発電所の施設改良及び修繕工事を計画的に実施し、電力の安定供給に努めます。

	業 務 量		主 な 建 設 改 良 工 事
	平成22年度要求	平成21年度当初	
発 電 所	14所	14所	水力発電設備整備費 228,031千円
最 大 出 力	99,050kW	99,050kW	・ 小浜送電線路 小浜第1及び四徳分岐線建替工事
電 力 量	387,724千kWh	388,377千kWh	・ 裾花発電所 送電用遮断器取替工事
料 金	3,009,256千円	3,073,322千円	・ 奥裾花発電所 直流電源装置取替工事
建設改良費	228,031千円	169,158千円	
企 業 債	-	-	

##### 【水道事業】

###### (末端給水事業)

- ・ 災害に強い上水道施設とするため主要な水道管や施設の耐震化を進めるとともに、安定給水の確保と有収率の向上を図るため送水・配水施設等の整備を進めます。

###### (用水供給事業)

- ・ 水道施設の耐震化を進めるほか、浄水施設等の整備を図り、安定供給の確保に努めます。

	業 務 量		主 な 建 設 改 良 工 事
	平成22年度要求	平成21年度当初	
末端給水			
給 水 戸 数	71,115戸	70,748戸	水道事業改良費 2,018,793千円
給 水 量	18,450千m <sup>3</sup>	18,615千m <sup>3</sup>	・ 四ツ屋浄水場 紫外線処理装置設置工事
料 金	3,314,995千円	3,340,877千円	・ 送配水管布設工事 (延長3.5km)
建設改良費	2,028,279千円	2,267,427千円	うち主要管路の耐震化 (延長1.9km)
企 業 債	1,135,000千円	1,000,000千円	・ 送配水管布設替工事 (延長19.6km)
			うち主要管路の耐震化 (延長6.1km)
			業務設備整備費 9,486千円
用水供給			
供給区域	松本市・塩尻市・山形村	松本市・塩尻市・山形村	水道事業改良費 337,352千円
供給量	29,538千m <sup>3</sup>	29,565千m <sup>3</sup>	・ 本山浄水場 非常用自家発電設備取替工事
料 金	1,456,813千円	1,458,145千円	・ 送水ポンプ及び水位調整弁等取替工事
建設改良費	348,478千円	483,882千円	・ 光通信ケーブル取替工事
企 業 債	-	-	業務設備整備費 11,126千円